

# 公ほすぴたる

組合立病院 ◇公立豊岡病院◇公立日高病院◇公立出石病院◇公立梁瀬病院◇公立和田山病院



## 10月から新体制へ 医療確保に向け 但馬の医療が動きます

9月にオープンした眼科センターの様子（中央：待合室、左下：検査室、右下：センター入口）

### 診療体制の再編にあたって

公立豊岡病院組合管理者 進藤重亀

三月に策定した「組合立病院のあり方基本計画・実施計画」の中で掲げた診療体制の再構築。深刻な医師不足の中で、医療サービスが低下することは不可避ですが、可能な限りこれまでの診療体制を維持出来る方法を模索しました。

市民の皆様が安心して生活できるように必要な医療を提供し続けることを第一に考え、そのためにそれぞれの病院の機能を明確にし、診療機能の集約化による思い切った再編を行いました。

また、同時に各病院の名称を「医療センター」へ改称します。なぜ、この時期に名称を変更するのか。危機的な医師不足の中、これまでどおりの医療水準の維持、さらにその水準を上げるためには、豊岡、日高、出石の三病院、和田山、梁瀬の二病院について、一丸となってそれぞれの地域の医療を守っていく必要があります。これまでも組合立病院として連携して運営してきましたが、これまで以上に病院間の連携を高め、質の高い医療へと具体化させるために、地域の医療センターとして名称を変更することにしました。

今回の再編により但馬地域の医療再編の動きは、ひとまず落ち着くことになりましたが、但馬地域の医療を守るための活動は、まだ、始まったばかりです。公立豊岡病院組合では、今後とも地域の病院を守るために医師の招へいに鋭意努力してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をいただきますことを心からお願い申し上げます。

# 新体制移行でこう変わります

「組合立病院のあり方基本計画・実施計画」に基づいて、10月1日から各病院で下記のとおり変更になりましたのでお知らせいたします。朝来市域2病院については、外来診療表が大きく変わりますのでご注意ください。

## 《豊岡市域3病院》

### ◇豊岡病院

名称 変更なし  
 常勤医師数 眼科(5名)が日高医療センターへ  
 運用病床 変更なし  
 外来診療 眼科が日高病院へ、内科が充実

### ◇日高病院

名称 公立豊岡病院 日高医療センター  
 常勤医師数 12名体制(眼科5名増)  
 運用病床 当面100床(眼科19床稼働開始)  
 外来診療 眼科センター設立により眼科が充実

### ◇出石病院

名称 公立豊岡病院 出石医療センター  
 常勤医師数 3名体制(変更なし)  
 運用病床 当面43床⇒39床へ  
 外来診療 変更なし

豊岡市域3病院、朝来市域2病院で相互補完し一体的に運営します。

## 《朝来市域2病院》

### ◇梁瀬病院

名称 公立朝来 梁瀬医療センター  
 常勤医師数 3名体制(1名欠員)  
 運用病床 当面50床⇒35床へ  
 外来診療 内科が減

### ◇和田山病院

名称 公立朝来 和田山医療センター  
 常勤医師数 7名体制(1名増)  
 運用病床 139床(変更なし)  
 外来診療 内科が充実

梁瀬医療センター外来診療表			月	火	水	木	金
内科	午前	初診・再診	岡本静	-	岡本静	-	-
		予約診	守本	岡本静	小松	岡本静	小松
	午後	午後診	-	吉田	-	吉田	-
		特殊診	-	-	小松(糖尿病)	-	-
外科	午前	1診	木山	岡本秀	木山	岡本秀	木山
和田山医療センター外来診療表			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	脇	小松	守本	小松	守本
		2診(予約)	有澤(出張診療)	石田(出張診療)	恒成(出張診療)	-	-
	午後		守本(予約)	馬庭(呼吸器外来予約)	山口(呼吸器外来)	-	脇(予約)
消化器科	午後	第1・3木曜	-	-	-	担当医交代	-
循環器科	午前	第2・4水曜	-	-	矢坂	-	-
外科	午前	第1・3金曜	-	-	-	-	佐藤・平野
整形外科	午前	1診	土井	須田	奥町	須田	土井
		2診(予約)	奥町	土井	土井	-	須田
		3診	須田	奥町	須田	土井	奥町
脳神経外科	午前		野垣	野垣	-	野垣	-
眼科	午前				診察		
	午後	12:00~13:00受付			コンタクト外来		
泌尿器科	午前		-	-	瀧	-	-
皮膚科	午前	第2・4金曜	-	-	-	-	担当医交代

# 但馬の眼科医療の砦を目指して 日高病院内に眼科センターオープン!!

## ◆センター長からメッセージ

公立豊岡病院日高医療センター 眼科センター長 倉員敏明

最近、こんなニュースがありました。緊急性のある妊婦がたらいまわしに遭い、胎児が死亡するという悲しい事件です。なぜ、緊急に対応すべき妊婦が断られ、たらいまわしに遭ったのか。私はこの事件には多くの問題が潜んでいると思いました。

軽症者は開業医で担当し、重症者は高度な医療が出来る病院で担当するという役割分担がしっかり出来ていれば良かったのではないかと考えています。もちろん、病院側は軽症者を受け入れなくても良い代わりに重症患者を絶対に断らないという前提が必要です。他に医療機関がない但馬地域では、この役割分担を実現することが難しい場合もあります

が、眼科医療においては幸いなことに開業医の先生方のご協力の下、この理想的な役割分担が実現しつつあります。

このような理想的なシステムを作るために、病院側が解決すべきことは、いつでも重症者を受け入れられるよう準備を怠らないこと、利用する患者さん側は病院の役割分担をしっかり理解し、むやみやたらに医療

機関を占有しないよう心がけることです。現在は最後の砦である病院を簡単に利用しすぎているため、本当の救急患者や重症患者が受け入れられなくなる危険があります。安全な医療システムを作るためには、患者さんにもルールを守っていただくことが必要です。もちろん、重症であるかないか、緊急か緊急でないかを患者さんには判断することは困難であると思います。そこで、そのような判断をお願いできるのが開業医の先生方です。まず開業医を受診され、緊急の有無などを判断していただき、必要に応じて病院等へ紹介していただくのが理想と考えています。

眼科センターは、但馬の眼科医療の最後の砦となるべく、スタッフ一同、三六五日体制で患者さんを受け入れる覚悟で但馬の交通の中心である日高に居を構えました。ぜひ、皆様がかかりつけ医をお持ちになり、その先生の指示によりセンターを効率よくご利用いただくことを心よりお願い申し上げます。

## 眼科センターの概要

### ● 診療体制：医師6名

- ◎センター長 倉員敏明(網膜硝子体疾患)
- 医 長 矢坂幸枝(緑内障,未熟児網膜症,加齢黄斑変性症)
- 医 長 港 一美(眼感染症,ロービジョン,日高外来)
- 医 長 湯 才勇(緑内障)
- 医 員 岩脇卓司(眼科疾患一般)
- 専 攻 医 上野豊広(眼科疾患一般)

※日帰り白内障手術：倉員・矢坂で担当します  
※入院白内障手術：湯・岩脇・上野で担当します

### ● 但馬眼科医会会員のご紹介

- 旧豊岡市内：小原眼科,大西眼科医院
- 出 石 町：飯田眼科
- 但 東 町：資母診療所,高橋診療所  
(眼科センターからの出張診療)
- 養 父 市：八鹿病院
- 朝 来 市：木村眼科,ささお眼科医院
- 香 美 町：村田眼科医院 (香住病院内)

※下線は白内障手術をしている施設

### ● 年間手術症例数

- 網膜硝子体手術： 約230例
- 白 内 障 手 術：約1,200例
- 緑 内 障： 約80例  
(豊岡病院での平成18年度実績)

### ● 外来・入院施設

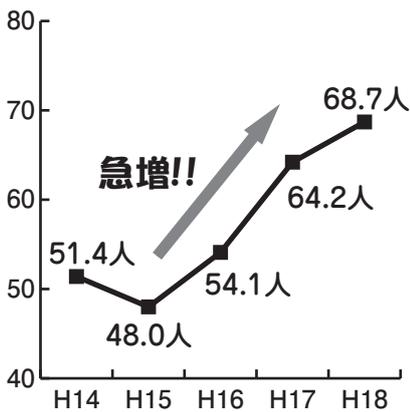
- 外来患者数：  
1日100人想定 (最大150人程度)
- 入院患者数：  
1日15人想定 (19ベッド)
- 診療圏域：  
但馬全域,京都府北部,福知山市



※外来診療表は次ページ

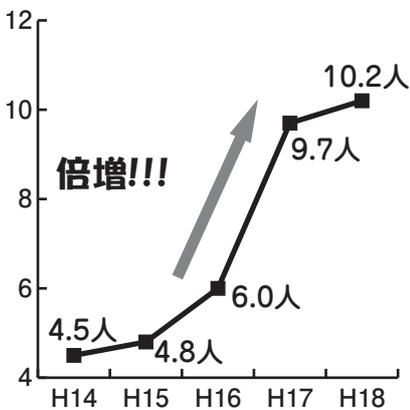
日高医療センター外来診療表			月	火	水	木	金
眼科センター	午前	1診	矢坂	倉員	湯	矢坂	倉員
		2診	湯	岩脇	岩脇	—	岩脇
		3診	上野	上野	—	上野	上野
		4診	港	—	港	港	港
	午後		—	—	—	コンタクト外来 (第2・4週)	斜視・弱視 外来

◇1日当たりの利用患者数



救命救急センターの利用患者数は年々増加しています。特に、平成十七年度の新病院移転以降は急増しています。平成十八年度は三年前の平成十五年度と比較して四十三%も増加しています。また、救急車により搬送された件数は、百十三%増と、平成十五年に比べて実に二倍以上となっています。

◇1日当たり救急車受入台数



平日の時間帯別の利用患者数を見ると、昼間の時間帯（八時～十八時）が全体の四十三%に対して、夜間帯（十八時～翌朝八時）の利用者は五十七%と全体の半分以上を占めています。特に夜十時以降の深夜に受診される方は平均十人以上となっています。

○近年、利用患者数が

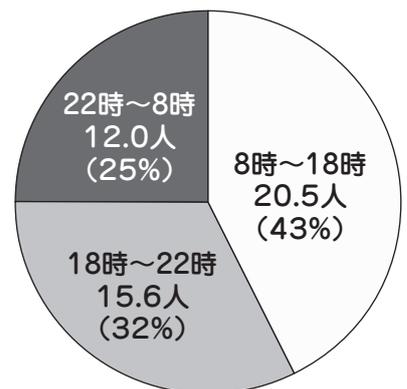
激増しています

○夜間受診者が

増加しています

公立豊岡病院  
救命救急センターからのお願い

◇時間帯別の救急患者数



※平成18年12月実績（平日1日当たり）

○平日昼間は専任医師が対応、休日・夜間は当直医師が対応しています

平日の昼間は、救急専任医師二名を配置していますので、これらの医師が診察を行います。土・日・祝祭日など休日と夜間は各科の医師が交代で勤務を行う「当直体制」を敷いていますので、この当直医師がまず診察を行います。当直には内科系と外科系の各1名を配置し、内科系疾患と、外科系疾患を分けて診察を行っています。



○救命救急センターの当直体制

平日昼間

土・日・祝祭日、夜間

救急専任医師 2名

内科系医師 1名

循環器科、消化器科、精神科  
などから1名

内科系疾患に対応

外科系医師 1名

整形外科、脳神経外科、皮膚科  
などから1名

外科系疾患に対応

○全ての患者様を専門科医師  
が診察するわけではありません  
せん

救命救急センターでは、まず当直医師や救急専任医師が診察を行います。この診察の結果、緊急性が認められる場合や、専門科医師の治療が必要な場合のみ、当直医師等が専門科医師を呼び出すこととしています。このため、救急で来られた場合でも最初から専門科医師が診察を行うわけではありません。多くの場合は、応急的な処置、検査、1日分の投薬等のみで、後日、専門科での診察をお勧めすることとなります。

○患者数の増加は重症患者の  
診療に影響し、医師の負担  
増にもつながります

現在の人員体制では、救命救急センターで当直に当たる医師は、日中の通常勤務を終えた後に引き続き当直を行い、翌日は平常どおり外来診療、検査、手術を行うという長時間に及ぶ連続勤務が避けられない状況にあります。

夜間、休日を通して交代で24時間の救急勤務体制を敷くことが理想的ですが、これには相当数の人員が必要であり、難しい状況にあります。このように、限られた人員で運営している救命救急センターでは、患者様の数が多くなると重症者の治療を優先的に行うことに支障がでてくることや、医師への負担が非常に大きくなることが問題となります。

○コンビニ医療ってご存知で  
すか？

豊岡病院の救命救急センターでは、来られた患者様は全て診察を行っています。しかし、中には次のような緊急性を伴わない理由で来られる多くの患者様がおられます。このような自己都合での受診を近年コンビニ医療と呼んでいます。二十四時間何でも揃うコンビニを比喩した表現です。病院は決してコンビニではありません。

コンビニ医療の例

- ・ 昼間は仕事だし、夜の方がすいているから…。
- ・ 家族を連れてきたついでに自分も診て欲しい。
- ・ 早く診てもらえるから救急車で来た。
- ・ 昼間に診療所で診察を受けたが、念のため病院でも診察を受けたいから。
- ・ 普段はかかりつけ医で診療を受けているが、特にそちらには連絡をせずに来た。

○救命救急センターの適切な  
利用をお願いします

- ① かかりつけ医をもって平素から自分の体を管理し、病気の急変時の対処方法などをあらかじめ医師に相談しておきましょう。また、症状が出た場合は早めに相談し、早めに診察を受けましょう。
- ② 病院や診療所が開いている昼間の時間帯に受診するよう心がけましょう。
- ③ 日曜や祝祭日は豊岡市休日急病診療所を利用しましょう。



## 未来の医療を担う、医師の卵集う!

また、見学会終了後は豊岡市内で懇親会を行いました。医学生、研修医、病院組合幹部に加え、豊岡・朝来両市長にも参加いただき、職種や先輩後輩の垣根を越えた活発な意見交換が行われました。両市長からは医

去る八月二十日、公立豊岡病院組合医師修学資金貸与医学生を対象にした病院見学会を開催しました。この見学会は、病院内の見学や先輩医師との交流を通じて、医学生の意欲の醸成を目的としたものです。

今回の見学会は医学生八名が参加されました。冒頭で、進藤管理者から「生の医療を肌で感じて欲しい、医師と医学生間の親睦を深めて欲しい」などのアドバイスがあり、その後、救命救急センターについての講義、臨床研修プログラムの説明などを行いました。そして今回の新しいプログラムとして、医学生と研修医がペアになり、研修医のリードのもと、医師としての視点から病院見学を行いました。医学生と研修医のコミュニケーションも深まり、参加した医学生からは「ここで働くのが楽しみだ」「現場の考えや生の声が聞けて良かった」と、好評のうちを終了しました。

生の医療を肌で感じて欲しい  
医学生対象に病院見学会を開催しました!

お問合せ  
人事課  
22-6111



学生に激励のお言葉を頂きました。今後とも医学生が不安なく故郷但馬の地域医療に携われるよう、プログラムの充実を図っていききたいと思えます。

なお、来年度も医師修学資金貸与医学生を募集する予定です。身内の方や知り合いに、但馬地域の小学校・中学校・高等学校の卒業生または但馬地域の高等学校三年生の方で、来春大学医学部に進学をお考えの方がいらっしゃいましたらお知らせください。ご協力をお願いします。

## 10月から消化器科の外来診療枠が減ります

豊岡病院からお知らせ

本年5月から、消化器科は医師3名体制で診療を行っていますが、入院、外来とも患者様が多く、内視鏡下の手術や処置、検査などが時間内に終了できない状況が続いています。そこで、10月から外来診療を現在の週4日から週3日に変更することとなりましたのでお知らせいたします。度重なる変更となりますがご理解とご協力をお願いいたします。

なお、消化器症状で受診される患者様で紹介状のない初診患者様は、総合診療科で診療を担当させていただきます。

消化器科診療担当表(10月から)

	月	火	水	木	金
午前(初診)	休 診	上 田	休 診	竹 中	三 宅
午前(再診)		竹 中		三 宅	上 田

### 新任医師紹介

今回は新任者はありません。(平成19年9月1日まで)

### 退職医師紹介

お世話になりました。(平成19年7月2日~8月31日)

日高病院 産婦人科 阿江 孝

### 異動医師紹介

組合内病院での医師の異動をお知らせします。



9月1日 日高病院眼科センターへ 倉員敏明(豊岡病院)  
 9月1日 日高病院眼科センターへ 矢坂幸枝(豊岡病院)  
 9月1日 日高病院眼科センターへ 湯 才勇(豊岡病院)  
 9月1日 日高病院眼科センターへ 岩脇卓司(豊岡病院)